

「ほっ」❤️ とする保健室からのほけんだより

ほっとけんしつ

令和2年1月27日
臨時
牛島小学校保健室

家庭数配付文書

おうちの人とよみましょう

第2回学校保健委員会を行いました！

本校では、毎年、年二回の学校保健委員会を行っています。学校保健委員会とは、子供たちの健康課題について学校・家庭・学校医が連携をし、課題の解決に向けて話し合う場となっています。1月17日(金)第1回学校保健委員会が以下のとおり開催されました。保護者の皆様にはお忙しい中、御参会いただき、ありがとうございました。今回は、5・6年生も参加し「インターネットスマートフォンを安全に使えるようにしよう」というテーマで 様にお越しいただき講演していただきました。

【次 第】

- | | | |
|---------------------------------|-----------|----|
| | 司会 | 主幹 |
| 1 開会 | | |
| 2 校長挨拶及び講師医紹介 | | 校長 |
| 3 講話 | 講師 | 様 |
| 「インターネットやスマートフォンを安全につかえるようにしよう」 | | |
| 4 質疑応答 | | |
| 5 感想発表 | 5・6年代表各1名 | |
| 6 閉会 | | |

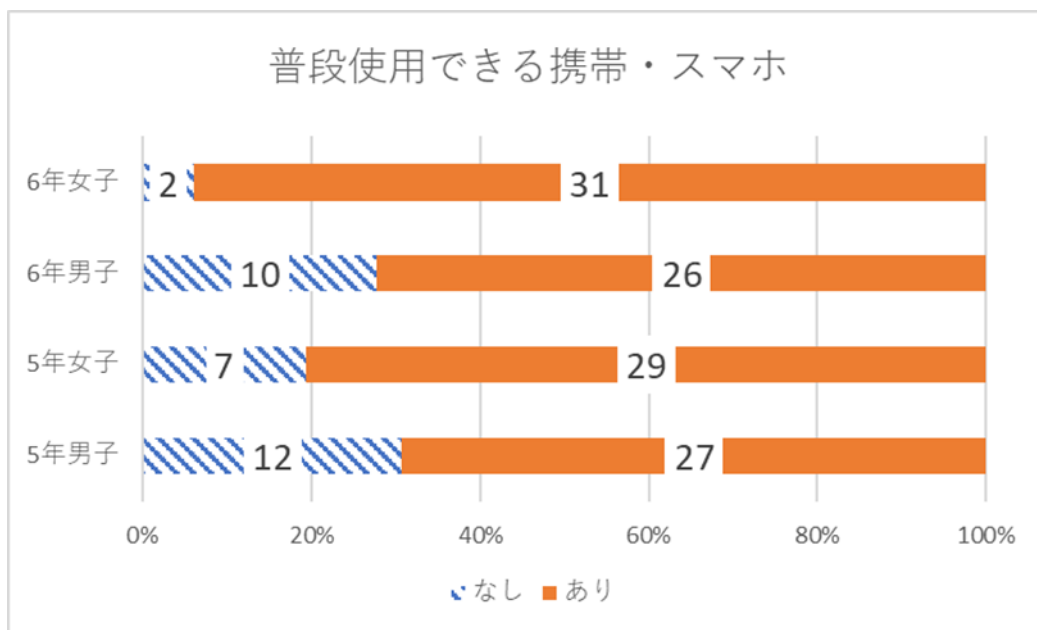
◆学校保健委員会前に「インターネット・携帯・スマートフォンに関するアンケート」を実施しました。集計結果と合わせて講話の内容もお知らせいたします。

インターネットは便利で、楽しいものですが、使い方を間違えると事件、事故に巻き込まれることもあります。これからもっと情報化になります。だからこそ、安心して安全な使い方を学んでもらいたいと願っています。



●携帯・スマートフォンを持っている人いますか?という質問があり、たくさんの児童が手を挙げていました。事前のアンケート結果は以下の通りです。

回収：5年生73名、6年生：69名 計109名 *5・6組は各学年に入っています。



児童の約8割が普段、使用できる携帯・スマホを所持している。昨年も6年生のみ同様の調査を行った。所持率については、昨年度より27人増えている。スマホ、携帯がない児童も家庭でのパソコンでインターネット環境があって触れている児童もいた。

持っているもの ○自分の携帯 ○自分のスマホ ○家族の携帯 ○家族のスマホ

◆講話の主な内容について

①ネット依存

ビデオをみながら学習しました。主人公の男の子は、ゲームがやめられず、母の忠告を無視して夜中もゲームをやり続けてところ、学校では居眠りをしてしまいます。そして、母にスマートフォンを没収されてしまうのですが、ログインボーナスがほしくて隠し場所を探し当て、スマートフォンをもち、「すぐ帰って、戻せば大丈夫」と家を出ます。自転車で移動中もスマートフォンをはなさず、車に引かれそうになったりしてもやめません。最後には、自転車で歩行者をひいてけがをさせてしまいます。そこでようやく気付くというお話でした。

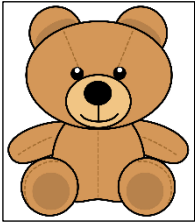


このビデオの中で…

- ①学習能力の低下・・・学校で居眠りしてしまう
- ②健康障害・・・夜中もやり続けることで睡眠不足や視力低下
- ③金銭的トラブル・・・ログインボーナスほしさという部分からは、課金や友達とのアイテム交換などのトラブルに巻き込まれる可能性もある
- ④事故加害・被害・・・ながらスマホにより、事故被害、今回は加害者になってしまった

②ネットいじめ

ここでは、メールを例に挙げてお話されていました。



メールの内容は、ぬいぐるみのことです。
Aさんは、ぬいぐるみの写真をおくりました。
Bさんが「よかったね。かわいくない。」と返信をしたところ、
Aさんは「そんなこと言ってひどい！！」と言い怒ってしまいました。

→Aさんは否定されたような気持ちになってしまったようです。

Bさんは「かわいい」と共感したつもりでしたが、字面では思いが伝わらなかったようです。

このような誤解から友達との関係が悪くなったりすることもあります。

インターネット上で文字を書くときは、何度も読み返して大丈夫か確認したり、相手の気持ちになって考えたりしながら使用しましょう。

ネット上で嫌な思いをしたら、一人で抱え込まず、相談をしましょう。また、証拠として残しておくことも大切です。

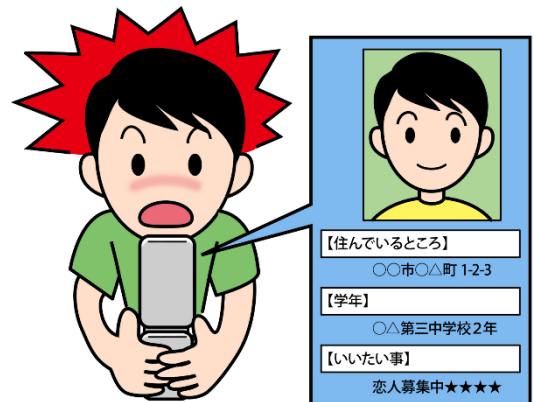


③誘い出し・なりすまし

ネット上で見知らぬ人と会話したり、ゲームなどを通して知り合いになったりすることがあります。

11月にも大阪で小学校6年生の児童がSNSを通して知り合った人に連れ去られる事件がありました。

見知らぬ人の書き込みは、本人でない可能性もあります。また、優しい言葉をかけ、会おうと誘い出す場合もあります。安易に信用しないようにしましょう。



④個人情報

個人情報を書き込まないようにしましょう。名前、住所、電話番号などの自分の情報、写真や動画などから本人が特定されたり居場所を知られたりすることから事件に巻き込まれるケースもあります。

内容によって、悪口をやかかれたり、居場所を知って悪い人が狙って会いに来たりすること考えられ狙われる率もたかくなります。



⑤著作権・肖像権

著作権…画像、映像、文章、音楽、イラストなど作った人の権利

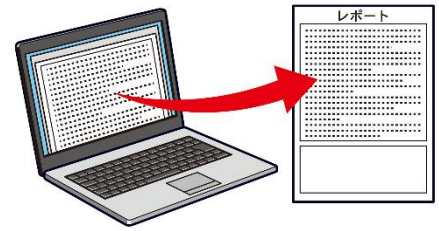
(例)

- ・無断で本の内容をそのまま載せること。
- ・音楽を勝手にダウンロードするなど。

肖像権…人に対する権利

(例)

- ・友達が映っている写真を無断で SNS に投稿すること。



一度、投稿してしまった内容は削除することはできません。

事前のアンケートから・・・

今回の講話をとおして、安心安全にインターネットを利用するためには、危険なことも知らながら上手に使用することが大切だと感じました。小学校段階では、お子さんと一緒に使用時のルールを決めて保護者の皆様の見届けのもとで使用してもらいたいと思いました。事前のアンケートでは、インターネット・スマホ利用時のルールを決めている家庭がたくさんありました。特に場所や時間を制限していると回答した児童が多かったです。

●携帯・インターネットスマートフォンを使うとき、

おうちの人とルールを決めていますか？

ルール選択肢

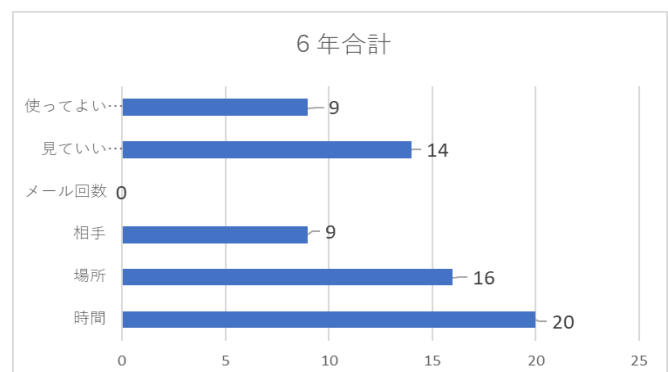
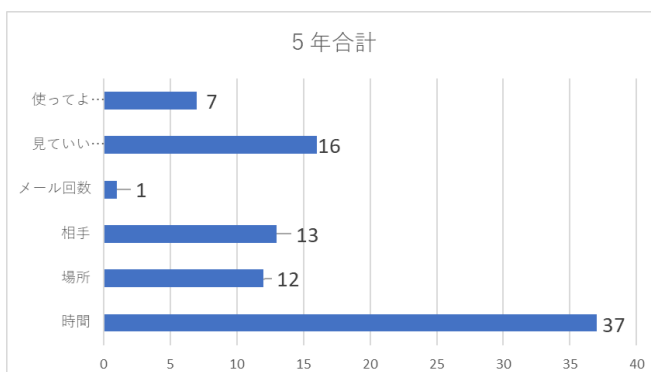
○時間 ○場所 ○相手 ○メールの回数 ○見てよいサイト ○使ってよいサーバー

【5年生】・・・回答数59人

ルールを決めていない：16人(27%) ルールを決めている：43人(73%)

【6年生】・・・回答数65人

ルールを決めていない：23人(35%) ルールを決めている：42人(65%)



ぜひ、今回の機会を利用して、親子で話し合ってルールの見直しやルールづくりをして快適に利用してほしいです。